伊平屋村
夢と希望あふれる船出

平成 31 年(2019 年)
1 月 8 日(火)
第8号

教育委員会たより

シャイニング

文　責
伊平屋村
教育委員会
金子　智彰

新年のあいさつ
天は長く地は久し

教育長　東恩納　吉一

新年、明けましておめでとうございます。旧年中は、本村教育委員会の施策にご理解とご協力をいただきまして、まことにありがとうございました。

新しい年、二〇一九年も引き続き伊平屋村教育委員会は、「沖縄一の教育村」をスローガンに心豊かな人なりの人間力と思考力・判断力・表現力の豊かな知力を身に付けさせる飽くなき取組を強力に推進します。

旧年同様、本村教育委員会の施策にご理解とご協力を切に願いますとともに、笑顔あふれる子ども達が自分自身の世界を広げて伸びてゆける伊平屋村を共に創造しましょう。

成人式開催

一月一日に離島振興総合センターにて成人式が挙行されました。成人を迎えた十八名の若者達は保護者、関係者、恩師、元学校職員親子二組が見守る中、将来の社会を担う一員になったことを自覚するような自信あふれる姿でした。

第一部式典では、伊礼村長から「目標を持ち、困難に屈することなく歩むこと」についてのメッセージをいただきました。また、青年団協議会会長の宮城慎太郎さんは「人とのつながりの大切さ」を後輩に向け熱い思いで語っていただきました。

新成人代表、西銘かなさんのあいさつは、「島の誇りとなるよう『伊平屋んちゅ』として日々努力し続ける」決意宣言でした。しっかりと前を見据えながら語る姿に多くの参加者は感心しておりました。

祝電では、恩師の眞喜志直子先生の思い出残る日々の振り返りと「『ありがとう』を伝えられる人であれ」等の心温まるメッセージが紹介されました。

ご祝辞を賜った村長はじめ、携わった全ての方々にこの場をお借りして熱く御礼を申し上げます。

第二部祝賀会は青年団協議会、前里氏の司会のもと、野村流古典音楽協会伊平屋支部・琉球箏曲・鼓動響泉会の幕開けから始まりました。舞台を彩った青年団協議会の伝統芸能の「かぎやで風」「上り口説」は、来客者を大いに魅了しました。

そして、中学時代の担任笠井・小橋川・伊集(旧性：山城)先生からは新成人へのメッセージとサプライズ企画がありました。パワーポイントでの中学時代の取組等の紹介では、恥じらいながら懐かしむ新成人のみなさんが印象的でした。

新成人による「二十歳の抱負」では、中学時期に夢みていた看護師への決意表明、教師となり伊平屋村で貢献すること、保育士への夢実現、東京での就職により勝負する強い決意と親への恩返しなど、それぞれが思い描くこれからの未来像を語ってくれました。

準備した席が足りないほどの参加者のお陰で大盛況で終えることができた今回の成人式でした。

祝 成人式（第一部）

式典　司会…指導主事

1　開式の言葉…副村長
2　国歌・村歌斉唱
3　成人者紹介…教育課長
松　祝辞……村長
5　県知事メッセージ…教育委員長（代読）
6　祝辞……村議会議長
7　祝辞……村青年団協議会会長
8　二十歳の献血キャンペーン…住民課長補佐（代読）
竹　記念品贈呈…村長
10　二十歳の誓い…西銘かな
11　閉式の言葉…教育長

成人式（第二部）

祝賀会　司会…青年団協議会

1　幕開け…野村流古典音楽協会他
2　かぎやで風…・・青年団協議会
3　上り口説……青年団協議会
梅　乾杯…老人クラブ連合会会長
5　サプライズ　元伊平屋中学校職員
6　二十歳の抱負……・・新成人
7　エイサー……青年団協議会
8　閉会の言葉……・・・・・・司会